

江東区立図書館指定管理者制度導入準備に向けた検討結果（報告）について【概要】

1 平成28年度の検討結果

区立図書館あり方検討委員会において、以下の点を整理

- (1) 江東、深川を除く地域館に、平成31年度から2か年で指定管理者制度を導入
 - (2) 地域館の指定管理者は、地域単位でなく任意の2つのグループに分割して募集
 - (3) 平成29年10月から江東図書館で月曜開館（月2回）の試行実施
- 検討結果は、教育委員会及び文教委員会に報告済み

2 平成29年度の検討事項

新たに教育委員会事務局内に「江東区立図書館指定管理者制度導入準備委員会」を設置し、指定管理者制度導入に関して、以下の点を検討

- (1) 指定管理対象館のグループ分け
- (2) 月曜開館
- (3) 開館時間の延長
- (4) その他

3 検討経過

日 時 等	主な議題
6月30日（金） 第1回準備委員会	検討課題の整理について
8月10日（木） 第2回準備委員会	各検討事項について
10月25日（水） 第3回準備委員会	検討結果（報告案）について
1月23日（火） 第4回準備委員会	検討結果（報告）について

4 検討内容

(1) 指定管理対象館のグループ分け

指定管理者同士が切磋琢磨し、サービスアップを図れるグループ分けを検討

- ・来館者、貸出件数ともに上位の豊洲図書館、東陽図書館を別グループ
- ・地域バランスや競争性を踏まえた整理が必要
- ・江東及び深川（白河こども含む）図書館は、新たな窓口業務委託事業者を選定

(2) 月曜開館

指定管理者制度導入に伴うサービスアップの1つとして検討

- ・月曜開館にあたっては、併設施設との調整が必要
- ・江東図書館での試行結果や利用者ニーズ等を踏まえた検討が必要

(3) 開館時間の延長

指定管理者制度導入に伴うサービスアップの1つとして検討

①平日（火曜～土曜）の開館時間延長

- ・利用状況や利便性等を踏まえた時間延長の検討（拠点館方式の検討）
- ・時間延長する場合の閉館時間の設定

②日曜祝日の開館時間延長

- ・利用状況等を踏まえた時間延長の検討

5 検討結果

(1) 指定管理対象館のグループ分け

区 分	該当館	導入時期
Aグループ	豊洲（枝川SC含む）、古石場、亀戸、砂町	H31（2019）年度
Bグループ	東陽、東雲、城東、東大島	H32（2020）年度

- ・来館者数や地域等を踏まえグループ分けし、各グループ4館ずつに整理
- ・Aグループは30年度、Bグループは31年度に事業者の募集及び選定

(2) 月曜開館

- ・利用者ニーズや近隣自治体の状況等を踏まえ、指定管理者制度導入に合わせて月曜開館を実施（枝川SC除く）
- ・古石場及び砂町図書館は、併設する文化センターと開館日を調整
- ・指定管理者制度を導入しない江東図書館等も、31年度から月曜開館を実施
- ・江東図書館（試行）での検証は、引き続き実施して効果的な図書館運営を検討

(3) 開館時間の延長

- ・平日は、拠点館方式により東陽、豊洲、城東の3館で21時まで時間延長【1時間延長】
- ・日曜祝日は、全館で19時まで時間延長【2時間延長】（枝川SC除く）

(4) その他

- ・図書館の休館日は、基本的に月1日として設定
- ・利用者アンケート調査の結果を踏まえたサービス充実を検討（IT化促進など）

6 スケジュール

今回の検討結果を踏まえ、平成31年度からの地域館への指定管理者制度導入に向けた今後のスケジュールは、以下の通り

【今後のスケジュール】

区 分	29年度 (2017年度)	30年度 (2018年度)	31年度 (2019年度)	32年度 (2020年度)
Aグループ		事業者募集・選定	指定管理者導入	→
Bグループ			事業者募集・選定	指定管理者導入
江東・深川		事業者募集・選定	窓口業務委託	→
備 考	検討結果報告	条例改正 移行準備	移行準備	Aグループ実績 評価

7 指定管理者制度導入における課題等

- ・指定管理者制度導入の初年度である31年度は、運営体制（窓口業務委託と指定管理者の混在）や開館日、開館時間が館ごとに異なり、区民への周知が重要
- ・指定管理者制度を導入しない江東及び深川図書館は、引き続き窓口業務委託を実施
- ・白河こどもとしょかんは、新規整備する児童向け複合施設へ移転後に指定管理者を導入予定